

CaLabo MX v6.03

■機能追加改善項目

No.	項目	内容	
1	画面転送	先生画面送信等のリアルタイム配信処理（WebRTC）の安定化を実施しました。	
2	教材作成	Text to Speechでの教材作成時に、全角スラッシュ/半角スラッシュどちらでもスクリプト間に挿入することで2秒間の無音を差し入れるようになりました。文頭と終わりに挿入した際にも有効になります。 例) aaa aa // aaa aaa ⇒ aaa aa [4秒間の無音] aaa aaa	
3	URL教材 (YouTube/TED)	URL教材として作成した、YouTube教材を選択して語学アクティビティが実行できるようになりました。	

■修正内容

No.	項目	内容	備考
1	小テスト	作成した小テストを編集した際に共有フォルダを保存先に指定すると、正常に保存されない不具合を修正しました。	
2	アーカイブ	アーカイブ済みのクラスが教材管理の画面上に表示されてしまっていたのを非表示にしました。	
3	出席履歴	クラスの出席履歴をCSV出力する際に、クラスの履修者から削除した学習者の出席履歴が表示されないように修正しました。	
4	学習者モニタ	以下、不具合を修正しました。 ・学習者のサムネイルを2つ以上選択すると画面の比較ボタンが活性化されるが、サムネイルを1つの選択に減らしてもボタンの活性化が残る ・1つのサムネイルをフルスクリーン表示した後に比較を実施すると、比較画面が黒いままでの状態になる場合がある	
5	部分ディクテーション	新規に作成した部分ディクテーション教材を利用した学習履歴が正常に表示されない場合がある不具合を修正しました。	